

# すみだ 区議会だより

NO. 108

発行：墨田区議会事務局

130-8640墨田区吾妻橋一丁目23番20号公5608-1111代表

'99.4.10

## 平成11年第1回定例会が閉会

### 総額1409億3500万円の平成11年度予算が成立

「民間社会福祉施設の運営安定化と職員の給与と公私格差是正に関する意見書」及び「墨田区議会議員の公正な政治活動等に関する決議」の議員提出議案2件を可決



「親子の愛情」中村 進さん(東駒形三丁目在住)の作品です。

※1面に掲載する写真を募集しています。

### ●第1回——定例会

墨田区議会は、平成11年第1回定例会を2月5日から3月12日までの36日間にわたって開きました。この定例会では、区長が平成11年度の施政方針を説明し、6名の議員が一般質問を行ったほか、区長から提出された総額1409億3500万円の平成11年度各会計の当初予算4件をはじめ全議案を原案どおり可決しました。

また、「民間社会福祉施設の運営安定化と職員の給与と公私格差是正に関する意見書」を含む議員提出議案2件を可決し、議員提出議案の「墨田区敬老金支給に関する条例」を継続審査としました。

### ▶可決した主な議案

■墨田区職員定数条例の一部を改正する条例

業務の民間委託の推進、事務事業の見直し等に伴い、区長等の事務部局の職員定数を2405人から2355人に50人削減するものです。

■墨田区立公園条例の一部を改正する条例

横川さんかく公園(横川5-9-31)を公の施設として設置するものです。

■両国屋内プール条例

区民のスポーツの振興を図り、健康で文化的な区民生活の向上に寄与するため、両国屋内プール(横綱1-8-1)を公の施設として設置するものです。

■墨田区乳幼児の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例

乳幼児の医療費の助成制度の充実を図るため、対象者に係る所得制限の制度を廃止するものです。

■民間社会福祉施設の運営安定化と職員の給与と公私格差是正に関する意見書

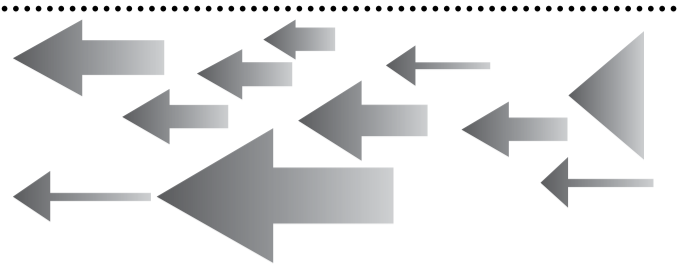
東京の民間社会福祉施設は、都の補助事業により福祉水準を維持してきたが、都はこの見直しを検討しており、民間社会福祉水準後退が危惧されるので、関係団体と十分協議し理解を求め、民間社会福祉施設の安定的運営が確保されるよう都に要望する意見書を全会一致で可決しました。(4面参照)

■墨田区議会議員の公正な政治活動等に関する決議

政治倫理の確立や選挙の浄化が強く叫ばれている中で、選挙期間中の物品販売を行う際に拡声器を使用した実質的な選挙活動と疑われるような行動を自粛し、あるいは、個人の氏名・写真を掲載した政治活動用ポスターを選挙告示前に撤去すべきとする決議を賛成多数で可決しました。(4面参照)

| 会議日程——(会期36日間)             |                               |   |
|----------------------------|-------------------------------|---|
| 第1回定例会中に開かれた主な会議は、次のとおりです。 |                               |   |
| 2月5日                       | 本会議                           | ・会期の決定<br>・施政方針説明   |
| 10日                        | 議会運営委員会<br>区議会だより<br>編集委員会    | ・本会議の議事運営<br>・第108号の発行について  |
| 12日                        | 本会議                           | ・一般質問   |
| 15日                        | 本会議<br><br>予算特別委員会            | ・一般質問<br>・区長提出議案の説明・委員会付託<br>・議員提出議案の説明・委員会付託<br>・正副委員長の互選        |
| 19日~3月3日                   | 予算特別委員会                       | ・付託議案の審査  |
| 4日                         | 地域環境文教<br>委員会                 | ・付託議案の審査等   |
| 5日                         | 厚生保健委員会                       | ・付託議案の審査等   |
| 8日                         | 区民商工建設<br>委員会                 | ・付託議案の審査等   |
| 9日                         | 企画総務委員会                       | ・付託議案の審査等   |
| 11日                        | 議会運営委員会                       | ・本会議の議事運営   |
| 12日                        | 本会議<br><br>企画総務委員会<br>議会運営委員会 | ・議案の議決<br>・区長提出議案の説明・委員会付託<br>・議員提出議案の説明<br>・付託議案の審査<br>・本会議の議事運営 |





# 区政を問う!

## 一般質問

2月12日と15日に、自由民主党、自民区議団、公明党、日本共産党、民主クラブから6名の議員が区長及び教育長に対して一般質問を行いました。

## 更に一步踏み込んだ行政改革の推進を

### 自由民主党

その状況等も情報公開していく。

### ●平成11年度予算編成の基本的考え方は

**問** 大きな社会経済状況の変化の中、財政危機にある今こそ行政改革をなす機会であると思うが、区長はどう考えるか。墨田区財政健全化計画案も行政改革の一環として実施すべきだ。行政改革実施計画は、計画どおり実施されているか。内部努力という点では区民の理解を得られるか疑問だ。更に一步踏み込んだ行政改革を推進すべきである。

**答** 大きな時代変化の中で行政の絶好の機会と考える。今後、財政健全化計画案を基に具体的な取組みをする際もそうした立場から考えていく必要がある。行政改革実施計画については、前提条件を解決すべきものを除き計画期間中に実施できると考える。行革は、区民に分かりやすい形で実施し、



平成11年度予算書

**問** 厳しい財政状況等の中で臨んだ予算編成の基本的な考え方を伺う。一般会計予算案は、財源の確定した事業や商工業融資

基金の取り崩しで前年度比2.5%増だが、実質的には4%減である。平成11年度減税も見込まれていないが歳入をどう見込んだのか。平成11年度財政調整協議で都とどんな議論をしたのか。今回の決着をどのように評価するか。

**答** 「行政改革をさらに進め、社会経済情勢の変化に対応

## 行政改革における定員管理を徹底すべき

### 自民区議団

**問** 従来の延長線上での政策判断をせず、現状認識を的確にとらえて判断し意見を述べていくため、新会派を結成した。行政改革に果敢に取り組み、その効果を最大限に活かしていかなければ将来に備えた抜本的解決は困難である。定員管理は、退職者に対する補充削減だけでなく、削減根拠の明確化、職員の配置転換を始め、事業の民営・民託化を行うべきだ。

**答** 行政改革における定員管理は、多様な区民ニーズにこたえるため、徹底した行政効率化により職員を削減するものであり、類似団体別職員数を参考に、平成15年度当初の職員数を2250人にする。新規行政需要にも内部努力により生み出した職員の配置転換、再雇用職員の活用、民間委託等により新たな採用を極力抑え、各年度の削減目標達成に努める。

### ●新年度予算を特別委員会で集中審査

2月15日から3月3日までの延べ9日間にわたる予算特別委員会では、平成11年度墨田区一般会計など予算4件の審査を行いました。最終日には、自由民主党、自民区議団、公明党、民主クラブが予算4件に「賛成」の立場で、日本共産党が用地特別会計予算を除く予算3件に「反対」の立場で、意見を述べた後、一般会計予算、国民健康保険特別会計予算、老人保健医療特別会計予算は起立表決により可決すべきものと決定し、用地特別会計予算は原案どおり可決すべきものと異議なく決定しました。

なお、日本共産党から「平成11年度墨田区一般会計予算の編成替えを求める動議」が提出されましたが、賛成少数で否決されました。

**問** 大規模小売店舗立地法の施行に伴い、条例を制定することが望ましいと思うがどうか。区民であるのに工場等が他地区の

**答** 大規模小売店舗立地法の施行に伴い、条例を制定することが望ましいと思うがどうか。区民であるのに工場等が他地区の

**問** 大規模小売店舗立地法の施行に伴い、条例を制定することが望ましいと思うがどうか。区民であるのに工場等が他地区の

できる行財政体質に改善を図っていく予算」として位置づけ、重要課題に重点的に財源配分した。減税については、その時点で国の対策が明確でなかったため、歳入にその影響を見込んでいない。財政調整協議では、区にとって繰り延べ還元等実質的な財源確保がなされたこと等から合意をした。

ため制度融資が利用できない方及び開業・転業融資がないことに對し救済対策は講じられないか。中小企業向け信用保証の償還時に区は対応策を講じられないか。なぜ、商工業融資基金等を廃止するのか。



融資の受付風景

**答** 大型店等を含む開発に対し、周辺環境への影響抑制や商業振興を図るための要綱を検討している。制度融資は区内産業振興が目的であり、条件に満たない方には東京都の制度を紹介している。開業・転業融資については、検討していきたい。特別保証に対し、現段階での区の支援は困難である。基金廃止の理由は、厳しい財政の下、財源を有効活用するもので、区の融資に対する影響は生じない。

11年度各会計予算の詳細は、2月11日及び4月1日の「墨田区のお知らせ」に掲載しています。

### ●予算特別委員会委員名簿

- 中嶋 常夫 中村 光雄
- 松本 紀良 小池 武二
- 林 恒雄 西原 文隆
- 沖山 仁 村松 重昭
- 大久保 明 坂岸 榮治
- 江木 義昭 堺 美穂子
- 高柳 東彦 早川 幸一
- 出羽 邦夫 槐 勲
- 木内 清 西 恭三郎

○委員長 ○副委員長

### 平成11年度各会計予算

|            |                       |
|------------|-----------------------|
| 一般会計       | 1,001億7,100万円 (+2.5%) |
| 国民健康保険特別会計 | 178億2,700万円 (+1.0%)   |
| 老人保健医療特別会計 | 203億9,800万円 (+0.5%)   |
| 用地特別会計     | 25億3,900万円 (-4.0%)    |
| 総額         | 1,409億3,500万円 (+1.9%) |

注( )内は、前年度比の伸び率

## 委員会の焦点

### 「主な審査結果等」

区議会では、本会議に提出された条例等の議案や、受理した請願・陳情を審査・調査するために、4つの常任委員会を設置し、専門的な立場から審議しています。今定例会中での常任委員会もようは、次のとおりです。

#### 企画総務委員会

職員給与に関する条例の一部を改正する条例を可決

3月9日

**議案** 職員の給与に関する条例の一部を改正する条例…平成10年特別区人事委員会勧告等に基づき、職員の給料等を平均3426円引き上げるもの…原案どおり可決すべきものと異議なく決定した。

**報告** 防災待機職員住宅の開設について…4月1日から開設される防災待機職員住宅(業平三丁目2番)の概要について報告があった。

**議案** スポーツ健康センター(仮称)新築工事請負契約ほか3件…東墨田一丁目スポーツ健康センター(仮称)を建設するため、総額18億7845万円の工事請負契約を締結するもの…原案どおり可決すべきものと異議なく決定した。

**報告** 出張所の統合について…文花一丁目出張所と文花三丁目出張所の統合の考え方について報告があった。

**報告** 地域振興券交付事業の進捗状況について…地域振興券交付事業の進捗状況について報告があった。

**議案** 東京都墨田区納税貯蓄組合補助金交付条例を廃止する条例…納税貯蓄組合の活動の中心が、その連合体である納税貯蓄組合連合会による活動に移行している現状等にかんがみ、同組合に対する補助金を廃止するもの…原案どおり可決すべきものと異議なく決定した。

**議案** 墨田区自転車の利用秩序及び自転車駐車場の整備に関する条例の一部を改正する条例…自転車駐車場の当日利用について、回数券を発行し、これにより使用料を納付することができることとするもの…原案どおり可決すべきものと異議なく決定した。

**報告** 出張所の統合について…文花一丁目出張所と文花三丁目出張所の統合の考え方について報告があった。

**報告** 出張所の統合について…文花一丁目出張所と文花三丁目出張所の統合の考え方について報告があった。

**報告** 出張所の統合について…文花一丁目出張所と文花三丁目出張所の統合の考え方について報告があった。

**報告** 出張所の統合について…文花一丁目出張所と文花三丁目出張所の統合の考え方について報告があった。

**報告** 出張所の統合について…文花一丁目出張所と文花三丁目出張所の統合の考え方について報告があった。

**報告** 出張所の統合について…文花一丁目出張所と文花三丁目出張所の統合の考え方について報告があった。

**報告** 出張所の統合について…文花一丁目出張所と文花三丁目出張所の統合の考え方について報告があった。

**報告** 出張所の統合について…文花一丁目出張所と文花三丁目出張所の統合の考え方について報告があった。

**報告** 出張所の統合について…文花一丁目出張所と文花三丁目出張所の統合の考え方について報告があった。

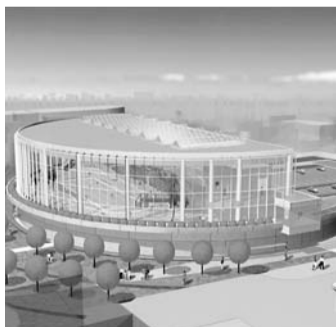
**報告** 出張所の統合について…文花一丁目出張所と文花三丁目出張所の統合の考え方について報告があった。

**報告** 出張所の統合について…文花一丁目出張所と文花三丁目出張所の統合の考え方について報告があった。

**報告** 出張所の統合について…文花一丁目出張所と文花三丁目出張所の統合の考え方について報告があった。

**報告** 出張所の統合について…文花一丁目出張所と文花三丁目出張所の統合の考え方について報告があった。

**報告** 出張所の統合について…文花一丁目出張所と文花三丁目出張所の統合の考え方について報告があった。



スポーツ健康センター(仮称)のイメージ図



地域振興券取扱店のステッカー



# 行政改革の規範となるべき 条例の制定を

## 公明党

**問** 区が推進してきた行政改革には、ある一定の評価はするが、今後も進めていかねばならぬ行政改革の規範となる条例を定めることが重要と考える。より開かれた情報公開、更に区民生活の視点から、抜本的な取組みを図り、行政改革の更なる推進をめざす、仮称「墨田区行政改革推進条例」の制定についての考えを問う。

**答** 区が推進してきた行政改革には、ある一定の評価はするが、今後も進めていかねばならぬ行政改革の規範となる条例を定めることが重要と考える。より開かれた情報公開、更に区民生活の視点から、抜本的な取組みを図り、行政改革の更なる推進をめざす、仮称「墨田区行政改革推進条例」の制定についての考えを問う。

# 失政のツケを区民犠牲に回す 財政健全化計画は撤回せよ

## 日本共産党

**問** 財政健全化計画素案では、産業会館や健康学園の売却、学童クラブ育成料など使用料・手数料の値上げ等を行おうとしている。これは、自治体本来の役割を投げ捨て、過大な規模開発優先で作った借金返済に区民犠牲で乗り切ろうとする「逆立ち」の計画であり、容認できない。撤回せよ。

**答** 産業会館は機能をファッションセンターが代替すると考え、また、健康学園は利用状況から、ぜん息児童への在宅による対応等も十分検討をし、廃止したい。学童クラブ育成料は、子育て支援策の総合的見直しの中で検討している。財政健全化早期達成のため、素案を実施する必要がある。

# 介護保険制度施行に伴う 影響を問う

**問** 介護保険法の要介護認定により、特別養護老人ホームでは、退去を迫られる方が出る。我が区での退去者数の予想と退去者の受け皿をどう考えているか。

**答** 介護保険法の要介護認定により、特別養護老人ホームでは、退去を迫られる方が出る。我が区での退去者数の予想と退去者の受け皿をどう考えているか。

**問** 高齢者福祉基礎調査の結果等から推計すると、入所対象外となる方は現入所者の5%程度と考えられる。退所後の受け皿は重要な課題であるため、在宅サ

**答** 高齢者福祉基礎調査の結果等から推計すると、入所対象外となる方は現入所者の5%程度と考えられる。退所後の受け皿は重要な課題であるため、在宅サ



特養ホーム「たちばなホーム」

り組んでいくか検討していきたい。



鐘ヶ淵通りの踏切

# 鐘ヶ淵地区区画整理事業は 住民の意志を尊重せよ

**問** 鐘ヶ淵地区区画整理事業は、住民の明確な意志判断を尊重する方式をとるべきである。都

**答** 鐘ヶ淵地区区画整理事業は、住民の明確な意志判断を尊重する方式をとるべきである。都

**問** まちづくり協議会を設置し、地域の合意形成をどう図っていくか検討したい。不燃化率が区内で最も低い地域となっており、総合的まちづくりを提案していく

**答** まちづくり協議会を設置し、地域の合意形成をどう図っていくか検討したい。不燃化率が区内で最も低い地域となっており、総合的まちづくりを提案していく

**問** 鐘ヶ淵地区区画整理事業は、住民の明確な意志判断を尊重する方式をとるべきである。都

# 学校施設の改善を求める

**問** 区内小中学校で、校舎などの老朽化により、プールの排水管が錆びて金属片が混じる、非常階段が錆びて危険など、ひどい実態である。これは、学校整備予算が削減されているからであり、「教育条件の整備は教育行政の第

**答** 区内小中学校で、校舎などの老朽化により、プールの排水管が錆びて金属片が混じる、非常階段が錆びて危険など、ひどい実態である。これは、学校整備予算が削減されているからであり、「教育条件の整備は教育行政の第

# 介護保険制度の諸問題に どのように対処するのか

## 民主クラブ

**問** 介護保険の料金設定から認定、給付内容まで国の一律基準で決めるのは、地方分権の趣旨から外れないか。コンピュータ判定のソフトが公開されておらず、自治体の説明責任が果たせないのではないか。保険料の未納・滞納について、保険料納付のないところ

**答** 介護認定の場合、全国モデル事業の結果を集約し基準を定めるので一律の基準はやむを得ないが、地域特性に応じたサービス供給も可能である。国に対しソフトの開示を要望する。保険料を払っている人と未納者を同様に扱うのは公平性の面で問題だが、人権上放置できない場合等に限り老人福祉法上の措置が適用される。

**問** 国際ファッションセンター株式会社の融資は凍結すべき

**答** 国際ファッションセンター株式会社の融資は凍結すべき

**問** 国際ファッションセンター株式会社の融資は凍結すべき

一義的責務」との見地で、早急に改修等の対策を講じるべきである。例年定期的に各学校の意向聴取や建築年数等を考慮し、計画的な実施に努めている。プールは11年度に改修予定であり、避難階段は、消防法、建築基準法上、適格なものである。限られた予算の中で補修工事は安全確保を第一義的に行い、改築等は予算状況を

見ながら計画的な執行に努める。

# 民主クラブ

**問** 介護保険の料金設定から認定、給付内容まで国の一律基準で決めるのは、地方分権の趣旨から外れないか。コンピュータ判定のソフトが公開されておらず、自治体の説明責任が果たせないのではないか。保険料の未納・滞納について、保険料納付のないところ

**答** 介護認定の場合、全国モデル事業の結果を集約し基準を定めるので一律の基準はやむを得ないが、地域特性に応じたサービス供給も可能である。国に対しソフトの開示を要望する。保険料を払っている人と未納者を同様に扱うのは公平性の面で問題だが、人権上放置できない場合等に限り老人福祉法上の措置が適用される。

**問** 国際ファッションセンター株式会社の融資は凍結すべき

**答** 国際ファッションセンター株式会社の融資は凍結すべき

**問** 国際ファッションセンター株式会社の融資は凍結すべき

# 健康学園見直しの検討状況 について報告

地域環境文教委員会

3月4日

**議案** 墨田区体育館等の管理運営に関する条例の一部を改正する条例・墨田区屋内プール体育館のプール使用について、前払式証券による使用料の納付に関する規定を設けるほか、単位時間、使用料等について所要の改正を行うもの。原案どおり可決すべきものと異議なく決定した。

**請願** 三十人学級の実現に関する請願 「複数担任制など広範な議論の中で、子供たちにふさわしい学級編成を求めていくべきであり、直ちに結論を出すのは難しい。」などの意見が出され、当委員会として結論を得ることが困難であるとの理由により、保留とするものとした。

**報告** 「健康学園見直し」の検討状況について 「健康学園見直し」の検討状況について報告があった。



屋内プール体育館

# 墨田区敬老金支給に関する条例は 継続審査に

厚生保健委員会

3月5日

**議案** 墨田区敬老金支給に関する条例・多年にわたり社会の進展に寄与し、かつ、豊富な知識と経験を有する高齢者を敬愛し、その福祉の増進を図るため、敬老金の支給を行うもの 「採決は、新しい議会構成で行うべき」などの意見が出され、閉会中も継続審査するものとした。

**報告** 「高齢者福祉基礎調査報告書(概要版)」について 高齢者の生活実態及び生活課題等を把握し、保健福祉施策等を充実させるためなどに調査した 「高齢者福祉基礎調査報告書」の概要版について報告があった。

**報告** 新設の精神障害者社会復帰訓練施設への助成について 精神障害者社会復帰訓練施設「すみだ花工房」(八広5-6-6)の運営費の一部を助成することについて報告があった。



すみだ花工房の室内

# 会派構成が 一部変わりました

区議会の会派構成に一部変更がありました。

現在構成されている会派の名称、所属議員数及び代表者(幹事長)は、次のとおりです。

- ・墨田区議会自由民主党 (10名) 西原 文隆
- ・自由民主党墨田区議団 (9名) 中村 光雄
- ・墨田区議会公明党 (7名) 梶 勲
- ・日本共産党墨田区議会議員団(5名) 高柳 東彦
- ・墨田区議会民主クラブ (3名) 大和久常雄



# みなさんの声

「請願・陳情の  
審査結果」

今定例会では、陳情5件のほか、平成10年第4回定例会で継続審査となった請願1件と陳情2件について所管の委員会で審査し、最終日の本会議で次のとおり決定いたしました。

## ■採択したもの

▽行政改革推進条例の制定に関する陳情——「趣旨に沿うよう努力されたい」との意見を付して採択の上、執行機関に送付

▽墨田区議会議員の公正な政治活動等に関する陳情

## ■不採択したもの

▽医療制度の改善に関する陳情——「趣旨に沿い難い」

## 4月11日(日) 東京都知事選挙

## 4月25日(日) 墨田区議会議員選挙・墨田区長選挙

4月25日に墨田区議会議員選挙が実施されます。今回の選挙は、議員の任期満了に伴い行われるもので、今後の4年間にわたり区民の代表として活躍する議員を選ぶものです。区政にあなたの声を反映させるため、忘れずに投票しましょう。

## 定例会で決まった議案

今回の定例会で決定した議案は以下のとおりです。

### ●区長提出議案

〈予算〉

- ・平成10年度墨田区一般会計補正予算
- ・平成10年度墨田区国民健康保険特別会計補正予算
- ・平成10年度墨田区老人保健医療特別会計補正予算
- ・平成10年度墨田区一般会計補正予算
- ・平成10年度墨田区国民健康保険特別会計補正予算
- ・平成11年度墨田区一般会計予算
- ・平成11年度墨田区国民健康保険特別会計予算
- ・平成11年度墨田区老人保健医療特別会計予算
- ・平成11年度墨田区用地特別会計予算

〈条例〉

- ・墨田区職員定数条例の一部を改正する条例
- ・職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
- ・東京都墨田区納税貯蓄組合補助金交付条例を廃止する条例
- ・墨田区商工業融資基金条例及び墨田区小規模企業特別融資基金条例を廃止する条例
- ・墨田区自転車の利用秩序及び自転車駐車場の整備に関する条例の一部を改正する条例
- ・墨田区立公園条例の一部を改正する条例
- ・墨田区地域集会所設置条例の一部を改正する条例
- ・墨田区地域集会所の管理運営に関する条例の一部を改正する条例
- ・すみだ健康ハウス条例の一部を改正する条例
- ・両国屋内プール条例
- ・墨田区体育館等の管理運営に関する条例の一部を改正する条例
- ・墨田区感染症診査協議会条例
- ・墨田区女性福祉資金貸付条例の一部を改正する条例
- ・墨田区乳幼児の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例
- ・墨田区児童育成手当条例等の一部を改正する条例
- ・職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例

〈契約〉

- ・スポーツ健康センター(仮称)新築工事請負契約
- ・スポーツ健康センター(仮称)新築に伴う電気設備工事請負契約
- ・スポーツ健康センター(仮称)新築に伴う給排水設備工事請負契約
- ・スポーツ健康センター(仮称)新築に伴う空調設備工事請負契約

### ●議員提出議案

- ・墨田区議会議員の公正な政治活動等に関する決議
- ・民間社会福祉施設の運営安定化と職員の給与と公私格差是正に関する意見書

## ●平成11年度予算に対する各会派の意見

### 自由民主党

賛成

長引く不況の影響などにより、本区の財政環境は極めて厳しい状況におかれています。政府は、大型減税をはじめ、地域振興券の発行などにより個人消費の喚起を促し、景気浮揚対策に大きな期待を寄せていると見られます。

### 自民区議団

賛成

都区制度改革の実施を間近に控え、都区財政のあり方、都との合算規定により不交付団体となつて23区への財源配分としての税制のあり方など、国、東京都に対し制度改革を積極的に申し入れるよう要望する。

### 公明党

賛成

新年度の区政運営については、間断ない重要課題への対応と行財政改革に向けた抜本的な取組みを期待する。特に行革推進委員会の委員には、若い世代の登用も考えてほしい。ファッションセンターの問題は、区民へのPRを徹底し、その必要性を正しく理解してもらい、冬場期間は利用者だけでなく、休日等の入替えについて緩和して

### 日本共産党

反対

区はこの間、敬老金の廃止、苗木の無料配布とりやめ、国保料・保育料・施設使用料の値上げなどを行い、さらに来年度も、学校修繕費や高齢者住宅改造成費の削減をはじめ二十八億円もの区民サービスを切りつめている。一方で、ホテル中心の国際ファッションセンターには、計画通り二十五億円もの融資を予算計上している。わが党は、ファッションセンターの融資をとりやめ、区民施策を充実する「予算組み替え動議」を提出したが、区民の期待にこたえないものであったと確信する。

### 民主クラブ

賛成

財政健全化に向けた行政サービスの見直しとして、職員定数削減の継続や福利厚生費縮小などの努力が示されたことを評価する。職員定数については、計画的な新規採用・再雇用・非常勤を含めた定数管理が、適切に行われることを望む。子育て支援対策として、保育ママやファミリーサポートなど新たな制度を歓迎するが、保育所入所待機児が年度当初に百五十人もいる実態から、公共施設や幼稚園などの施設で、保育が拡大できるように関係者との話し合いをすべきと考える。また、幼保一元化に向けた取組みを進めること。ファッションセンター事業については、区民の理解を得られるよう一層の努力を望む。予算執行に当たり、区民要望に配慮されたい。

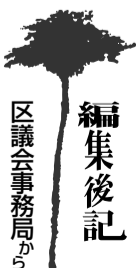
この予算編成は、この様な事情を考慮しながら、職員削減をはじめとする行財政改革をさらに進め、社会経済情勢の変化に対応できる行財政体質に改善を図るなどとして、積極的に財政健全化計画を掲げた取組は、区民にとって具体化されており期待するところであります。

介護保険は、国の制度であるが、事業主体が墨田区であり、区民の納得できる形、独自事業の追加、上乘せをし、内容を充実し、墨田方式として運営できるように、区民の協力、財源を含め、検討を望む。

解消問題は、学校の空き教室を利用するなど、分園方式を取り入れるべきである。出張所の統廃合は、最少の職員数で、区民の利便性を基本に、適正配置をするべきである。予算の執行については、区民の立場に立ち、確実性と柔軟性をもち対応することを要望する。

区民生活がますます深刻になるなかで、いまこそ大規模開発優先をやめ、区民のくらしや福祉をまもる本来の自治体の姿に転換することを強くともめる。

現在の議員による任期最後の定例会が終わりました。今年、改選期に当たり、区民の皆さんが選んだ議員による新たな区議会がスタートします。今後とも、区議会だよりの紙面の充実に努めてまいります。区議会事務局調査係



編集後記  
区議会事務局から

## 今定例会で議決した意見書・決議(要旨)

### 民間社会福祉施設の運営安定化と職員の給与と公私格差是正に関する意見書

東京都は、これまで民間社会福祉施設の運営の安定化と職員の給与と公私格差是正のため、補助事業を行ってきたところであります。とりわけ本区は、私立保育所が多様な保育需要の対応に寄与しており、これらの事業による効果が、その運営安定化に発揮されております。こうした中で、東京都は、本事業を見直しているとの旨を伺います。見直し案のとおり実施された場合、民間社会福祉水準を後退させるとともに特別区の財政負担増大も招きかねないと危惧しております。改正にあたっては、関係団体と十分協議し理解を求め、民間社会福祉施設の安定的な運営が確保される制度とするよう強く要望いたします。東京都知事 あて

### 墨田区議会議員の公正な政治活動等に関する決議

墨田区議会議員は、率先して、政治活動及び選挙活動において、区民の代表として、模範を示すことが求められています。立候補者及び立候補予定者がより高い倫理観のもとで、選挙期間中の物品販売を行う際に拡声器を使用した実質的な選挙活動と疑われるような行動を自粛し、あるいは、政治活動用ポスターを選挙告示前に撤去すべきである。以上の点を十分配慮し、主権者である区民の信頼と平穏な生活を保持し、公正かつ公平な政治活動及び選挙活動を行うこととする。

次の定例会は6月に開かれます。

△5608-6352